



学校だより

# たくま

白鷹町立荒砥小学校 令和5年2月24日

## 心があったかくなる魔法…

校長 菅原 透



二十四節気の雨水も過ぎ、春の足音が次第に大きくなってきています。時が過ぎるのは実に早いもので、今年度もあと1か月余り。令和4年度のしめくくりに挑みます。

さて、先日、教務主任からメンコちゃんの伝言をいただきました。それは「校長先生、いつもあいさつしてくれてありがとう」というもの。この日は外へ出たのあいさつができないでおりました。毎朝あいさつするのが日課の校長に対して「なぜ今日はいなかったの」ではなく、このすてきなメッセージ…。いつも元気を届ける役割のつもりが、この日は子ども達からすごいエネルギーをもらうことができました。心がほっこりしました。温かな思いを持てる、その思いを伝えることができる「思いやり名人」が育っていることに感激しました。

また、この冬、私が外であいさつしていると、いつも手袋をとって温かな手を差しのべてくれる子がいます。「あったかいね。人間ホッカイロだ」と伝えるとその子曰く、「これは、ばあちゃんの魔法なんだよ」…。ばあちゃんの思いがこもった手袋をかける手を手を温めてもらえると言うその子の手は、ホントにポカポカ。手の温もりとばあちゃん

の思いで、私は心もホッカホカになりました。メンコちゃんのばあちゃんはまだ天国においでですが、その言葉と思いはその子にとって、いつまでもずっと、大切な心の支えになっていくことでしょう。

このようなメンコちゃんも。同じ通学班になかなか学校へ足が向かない下級生がいて…。その子の歩く速さに合わせて登校したり、声のかけ方、かけられ方を懸命に考えたりしていました。人の心や行いはその時々変わるものですが、その一喜一憂を我が事のように感じられる姿に、この子は周りの人から優しく想ってもらいながら育ってきたのであろうと思いを馳せました。

人が誰かのために為すことには、自らの経験が大いに関与しているように思います。温かな言葉や関わり、時には厳しい叱責は、自分を本気で想ってくれる人への信頼感や安堵感を生みます。それがやがて、やってもらって、言ってもらって嬉しかったことを相手に施す、“相手を想える強い自分”につながるのだと思います。この地域全体があたたかい魔法で満たされ、自慢の地域に自慢の琢磨っ子が育つ…。それが次代へ向けた私達大人の大切な使命かもしれません。

## = 3月の予定 =



- 1日(水) 通学班会
- 2日(木) 後援会常任理事会・理事会
- 7日(火) 6年生を送る会
- 8日(水) 読み聞かせ
- 14日(火) ~ 卒業式練習開始
- 17日(金) 修了式
- 18日(土) 卒業証書授与式
- 21日(火) 春分の日
- 27日(月) お別れ式



## = 鮮やか！紅花学習 =

2月1日(水)に小松先生をお招きして3年生が紅花染めを行いました。今年の収穫量は例年の2倍だそうで、子ども達の熱い思いが鮮やかなピンク色を生み出したと言えます。本校伝統の3年紅花学習。地域の先生にずっと支援続けていただいています。感謝です！



## = 移杖式 = 2月10日(金)

琢磨の伝統が確かに受け継がれました。



## = 蔵王 スキー =

1月27日(金)  
最高でした！



## = 町スキー大会に挑戦！ =

2月12日(日)白鷹スキー場で町スキー大会が行われました。感染対策のため、クロカン種目中止、観戦者も極力抑えての短時間開催となりましたが、琢磨っ子は大活躍してくれました。来年以降は通常開催に近づくとおもわれます。たくさん子ども達が自分を磨く場としてチャンレンジする、それを後押しできる…そのような機会にしていきたいものですね。

### 【入賞者】

#### 小学4年男子大回転

- 第2位 山川 夏惟人 34秒99
- 第3位 阿部 潤平 36秒02
- 第5位 富樫 侑来 37秒05
- 第6位 川上 裕翔 38秒66

#### 小学4年女子大回転

- 第3位 長谷部 愛奈 1分1秒47

#### 小学5年男子大回転

- 第1位 鈴木 武尊 21秒39
- 第2位 荒生 陽向 24秒94

#### 小学5年女子大回転

- 第2位 齋藤 絆那 38秒34
- 第3位 石井 優羽 38秒40

#### 小学6年男子大回転

- 第1位 今 啓一郎 22秒80
- 第2位 橋本 奏優 23秒90
- 第5位 富樫 迪来 26秒20
- 第6位 岡崎 隼大 26秒50

#### 小学6年女子大回転

- 第1位 海老名 英 31秒82
- 第3位 小林 芽生 39秒48
- 第4位 安部 華衣 40秒95
- 第5位 佐々木 紅美華 40秒96